

一宮川沿いの満開の桜

令和三年度一般会計予算など
42議案を可決

3月定例会

令和3年3月定例会は、2月24日から3月18日までの会期23日間で開かれました。

この定例会では、市長から令和3年度茂原市一般会計予算をはじめとした予算関係12議案並びに茂原市基本構想及び基本計画案など30議案の計42議案が提出され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決、承認、同意、適任、適当とされました。

また、陳情が2件提出され、1件が採択、1件が不採択となりました。

さらに、市議会会議規則の一部改正、国への意見書提出についての、議員発議による2件の提案があり、いずれも原案のとおり可決されました。

なお、令和3年度一般会計の予算審査を行うため、予算審査特別委員会が設置され、3月9日から10日にかけて審査が行われました。

主な内容

- P 2～P 5 一般質問
- P 5～P 7 議案の概要
- P 7 採決結果一覧
- P 8 要望書提出
議会報告会

一般質問

3月定例会における一般質問
問は、3月3日、4日の2日間
にわたり7名の議員により
行われました。

はつたに幸一 議員 (平成クラブ)

○農地再生と営農型太陽光発電について

問 約350haあるとされる耕作放棄地と、草刈り等の維持管理のみで作付けされず営農されていない農地等の再生計画及びグリーン社会実現の観点から国が推奨している営農型太陽光発電のモデル的な実施について見解を伺う。

答 再生可能な農地については、抜根や耕起など耕作放棄地の再生に取り組む事業や、維持管理を行っている農地については、農地の集積を促進するための事業を活用して、営農可能な農地へ再生していくが、中山間地等の問題がある農地では難しい点もある。営農型太陽光発電は、営農者の農業経営の改善につながる一つの手段と考える。モデル的に実施するためには、法的要件を満たし、事業全体に対

して地域での賛同が得られ、その後の農地利用に支障をきたすことがないように計画することが求められるが、こうした条件を満たすことができれば、実施は可能と考える。

○緊急車両の一部通行困難な東郷地先道路について

問 東郷地先の通学路で、道の半分を占めるガードレールは、救急車が進入できなかつた事例もあり、以前自治会が撤去の要望を提出したが、現状対策がなされていないことから、今後どのように対処するのか伺う。

答 当該道路については、平成13年に地元からの要望により、通学児童の安全確保の為に、既設ガードレール東側にあった掘り込み水路の上部を暫定的に歩道として整備した。その後、平成16年に地元より、ガードレールの全線撤去要望があり、協議した結果、埋設されている用水管では、車道として供用可能な強度が不足していることから、構造的に全てを撤去することは無理と判断された為、1箇所の交差点周辺について部分的に撤去した。また、隣接地への出入り等においてガードレールが

支障となった場合には、個別に調整していくとともに、今後、既設ガードレールの撤去又は移設について、地元小中学校や自治会などと協議していきたいと考えている。

その他の質問事項 (はつたに 幸一 議員)

- ・二宮地区開発、ひめはるの里活用について
- ・行財政改革における市民対応について
- ・ロケツーリズム、インバウンドについて

向 後 研 一 議員 (令和茂原)

○保育所等について

問 来年度の保育所待機児童数の状況と、利用可能状況や私的待機児童への今後の対応を伺う。また学童保育の待機児童数と利用状況、保育所入所希望が多い地域との関連について見解を伺う。

答 令和3年度の入所申込者数は、公立・私立の保育施設合計403名で、367名の入所を決定したところである。残りの36名については、他の入所可能な保育施設を案内したが、希望する施設に入所したいと待機している、私的待

機と呼ばれるケースに該当する。待機児童の数については、厚生労働省の統計では私的待機は除外されるため、令和3年4月1日時点での待機児童数はゼロとなる見込みである。

学童保育については、613名の申込者に対して585名が利用可能で28名が待機児童となっている。公設の東郷第1学童クラブ、民設の東郷学童クラブ、豊田学童クラブなど、小学校の児童が多く、かつ保育所の入所希望が多い地域で学童クラブの待機児童が発生する傾向となっている。

今後の対応としては、各小学校区での児童数の推移及び利用のニーズを把握し、学校施設の活用を含め、検討していきたいと考えている。

○今後の施策、運営について

問 本市の人口増加に対しての具体的な施策や今後の取り組みについて伺う。

答 人口増への取り組みについては、本市が持つ都心から60km圏内というアクセスの良さによる地理的優位性と豊かな自然環境の両方を併せ持つという特性を活かしながら、「第2期茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、引き続き雇用の場の確保として、企業立地奨励金及び雇用促進奨励金の交付や、空き公共施設を活用した民間事業者の誘致などに取り組み、子育て支援として、民間認定ご

と園の整備に対し補助を行うことで、待機児童の解消や子育てに関する情報提供体制及び相談体制の充実を図っていく。また、賑わいの創出や安全・安心な暮らしを実現するための様々な施策にも取り組んでいく。

その他の質問事項 (向後 研一 議員)

- ・水害対策について
- ・次期3か年計画について

平 ゆき子 議員 (日本共産党茂原市議団)

○コロナ対策について

問 感染拡大抑制のために、医療・高齢者施設等での集団発生を食い止める社会的検査の重要性を国は認めている。本市でも集団感染リスクが高い医療従事者等に対し、定期的なPCR検査等を行う必要があると考えるが見解を伺う。

答 厚生労働省から11月16日に

事務連絡で「医療機関、高齢者施設等の検査について（再通知）」があり、新型コロナウイルスの感染者が多数発生している地域や、クラスターが発生している地域では医療従事者等に対して、「一斉・定期的な検査」を行うよう通知があったが、長生郡市はこうした地域に該当しないため、定期的なPCR検査については現在のところ考えていない。しかしながら、医療従事者等に対しては、これまでサージカルマスクや医療用ガウン等、感染症対策のために必要な物資を提供しており、今後も手指消毒液やニトリルゴム手袋を配付する予定である。引き続き、感染症対策のため、できる限りの支援を行っていきたくと考えている。

○感染者への対応について

問 本市における感染者への対応について、感染者となった場合は入院やホテル療養等が考えられるが、療養先はどのような基準で決めているのか、療養先の移動手段とその経費、さらに自宅療養者への支援はどのようなものか伺う。

答 指定感染症である新型コロナウイルス感染症と診断され

た患者は、原則入院とされていたが、国から都道府県に対し、流行が拡大した場合に重症化リスクの低い患者は必ずしも入院とせず、自宅療養やホテルでの療養も選択肢となる旨の通知があり、現在は千葉県において「入院、宿泊療養、自宅療養の基準」に基づき、聞き取り調査をし、措置している。宿泊（ホテル）療養については、原則20～64歳の無症状又は軽症の方で、身の回りのことが自分でできるなどの条件を満たす場合に認められている。また、自宅療養については、60歳未満の無症状又は軽症の方で、自宅に療養できる個室があるなどの条件を満たす場合となっている。移動手段については、長生保健所に確認したところ、入院の際は、保健所職員が当該医療機関まで搬送、ホテル療養の際は、県及び保健所の職員が搬送するが、療養施設の承諾があった場合は、感染者本人の車で移動することも可能であるとのことだった。なお、移動にかかる料金は発生しない。自宅療養者への支援については、感染者の特定につながるような情報を市では把握できないことから、難し

いものと考えている。県では、自宅療養をしている感染者で希望があった場合は、保健所から食料品を配付する「軽症者等の自宅療養者支援事業」やパルスオキシメーターの貸与などを行っている。

その他の質問事項

（平 ゆき子 議員）

- ・災害対策について
- ・地域公共交通について
- ・身近な環境整備について

飯尾 暁 議員

（日本共産党茂原市議員団）

○洪水対策について

問 一宮川流域水害対策での本市の取り組みの現状と進捗を伺う。また、地盤沈下が浸水の要因という認識があるか、地盤沈下の対応における国、県とのかかわり、県と企業の地盤沈下防止協定の内容などについて伺う。

答 現在実施している長清水水門の排水ポンプ整備については、本年4月の稼働を、早野排水機場及び鷲巣稲荷前水門の排水ポンプ整備については、令和4年度中の稼働に向け、各工事の計画工程に沿って進めているところである。川中島下水

処理場雨水ポンプ3台の能力増強については、既に1台目が完成し、現在施工中の2台目は令和3年度の完成を、3台目は令和3年度から着手し、令和5年度の完成をそれぞれ予定している。また、さらなる内水対策の実施に向けた内水対策検討業務が本年3月末に完了するところである。

地盤沈下については、浸水の要因のひとつであると認識している。国や県においては、人為的要因による地盤沈下の防止を図るため、必要に応じ、地下水くみ上げの抑制や防止対策の支援拡充を図る必要があるものと考えられる。本市としては、千葉県と関係14市町村で構成される「九十九里地域地盤沈下対策協議会」の一員として、関係機関との連携を図りながら、引き続き地盤沈下の防止対策に取り組んでいきたいと考えている。地盤沈下の防止に関する協定では、協定の理念や細目協定の遵守など、基本的事項について定めており、細目協定では、目標及び目標達成のための具体的な取組事項について定めている。

その他の質問事項

（飯尾 暁 議員）

- ・危険な交差点での信号設置について
- ・安全な歩道の確保について

○小中学校における少人数学級化について

問 コロナ禍での分散登校で本市は何を学んだか。少人数学級化についての見解や今後の政策検討、位置づけ、国の方針に基づいて少人数学級化を図るということでよいか伺う。

答 分散登校の実施により、児童生徒の安全を第一に考えた中で、学校生活の継続と感染予防の兼ね合いの難しさが多くあると認識した。少人数学級により、よりきめ細やかな学習指導が行えるようになることは望ましいものであると考えられるが、多様な考え方のもとで思考力を高める授業など、一定規模の人数での学習環境は必要であると考えている。国において、令和3年度から5年をかけて、公立小学校の全学年を35人学級とすることが閣議決定された。本市においても、国の方針に基づいて対応していく。また、本市における国や県の基準を超えた少人数学級化への政策について、現段階では検討していない。

石毛 隆夫 議員

(公明党)

○交通手段の確保について

問 少子高齢化や過疎化に対応した身近な交通手段の維持、市民の利便性の向上を図るため、「地域公共交通計画」の策定が必要であると考えますが、見解を伺う。

答 今後も円滑な交通体系を維持・確保するためにも、地域の人口変動、土地利用方針、交通事業者の動向を捉え、新たな地域公共交通計画を策定する必要があると考えています。

○働き方改革について

問 サテライトオフィスは、テレワークの施設利用型勤務の形態になり、本市は、立地環境の上でサテライトオフィスの誘致には最適だと考えますが、今後の必要性和り組みについて伺う。

答 本市内における企業のサテライトオフィス設置状況は把握していないが、個人が自由にテレワークを行う場所として、コワーキングスペースの設置について検討をすすめているところである。サテライ

トオフィスについては、補助金制度の紹介を含めて、本市の様々な魅力を情報発信し、関係部署と連携しながら、誘致を推進していく。また、これまで個人の移住定住用の住宅として情報発信してきた空き家バンクについて、今後はサテライトオフィスとしても活用されるよう、優位な立地条件を活かした、新たな情報発信の方法を検討していく。

その他の質問事項

(石毛 隆夫 議員)

- ・不登校対策について
- ・通学路の安全対策について

山田 広宣 議員

(公明党)

○国・県の令和2年度補正予算の活用について

問 コロナワクチン接種に関して国・県の補正予算を本市はどの様に活用するのか。また、検討中のコロナワクチン接種のうち、国・県の負担になる費用、本市で負担しなければならぬ費用について伺う。

答 ワクチン接種に要する費用として、接種費用が全国一律で税込み2277円、予診費用が税込み1694円と見込

まれており、その費用は「新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金」により、全額国が負担をすることとなっている。

また、接種券の作成や予約管理を行うコールセンターの設置など接種体制の確保に関する費用について、全額「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業国庫補助金」を活用し、実施していく。今後、新たな課題が生じた場合、その費用については、国・県と協議していく。

問 国の小規模事業者持続化補助金に上乗せする茂原市独自の小規模事業者持続化サポート補助金の申請期限を延長すべきではないか。また、中小企業・小規模事業者用の新たな支援策、事業再構築補助金にどう対応するのか伺う。

答 本市としては、国の事務の遅れ等を考慮し、申請期限の延長ができるよう令和3年度当初予算において、茂原市小規模事業者持続化サポート補助金を予算計上している。

また、新分野開拓や業務転換を進める際の新たな設備投資などに補助する、「事業再構築補助金」は今後、国にお

いて公募が開始される予定となっているので、状況把握に努め、市ウェブサイトやSNS等を活用し、周知を図っていきたいと考えている。

その他の質問事項

(山田 広宣 議員)

- ・市長の基本姿勢について
- ・行財政改革について
- ・令和3年度予算編成について

小久保ともこ 議員

(公明党)

○ワクチン接種について

問 コロナ収束の切り札となるワクチン接種は、希望する全ての人を対象とする大規模での構築が求められる。そこで、現時点におけるワクチン接種に関するスケジュールや準備状況について伺う。

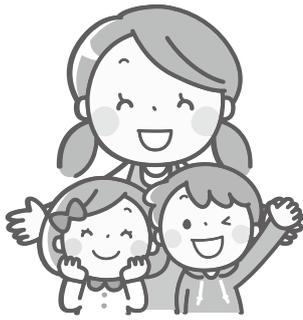
答 ワクチン接種については、県内では2月17日から5か所の病院で医療従事者等への先行接種が開始しているところである。国の説明によると3月中旬からその他の医療従事者等へ、4月以降に65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する方、65歳未満の方へと順次接種が開始していく予定とのこ

とである。本市では、住民接種は近くの医療機関での個別接種を中心に準備を進めているが、国から配分される肝心のワクチンの確保目途が立っていない。2月24日の政府の記者会見では、4月12日から高齢者への接種が限定的に開始されることだが、その時点で千葉県に入るワクチンは2箱の予定で、接種約2000回分、2回接種なので約1000人分ということになる。この地域に配分されるのが全く不透明な状況のため、大変憂慮している。

現在の本市の取り組み状況としては、接種券の作成や予約管理を行うコールセンターの設置など、郡内町村や茂原市長生郡医師会と協議を重ね、円滑に接種ができるよう準備を進めているところである。

○認定こども園の方針について

問 認定こども園は、幼児教育と保育の機能を有するほか、地域の子育てをサポートする大きな役割を担っている。そこで、令和3年4月開園のほか、令和4年4月に開園予定のものは空と杜



その他の質問事項
(小久保 ともこ 議員)

- ・自宅療養者等への支援について
- ・コロナ差別や偏見について
- ・認定こども園の移行に向けた取組について

のこども園の保育方針について伺う。
 答運営法人である社会福祉法人すくすくどろんこの会の教育・保育理念は、「生きる力を育てる」となっており、子ども一人ひとりの個性を大切に、認めてあげることによって自己肯定感を育む保育を実践している。また、食育に力を入れている法人であり、乳幼児期から、発達段階に応じて豊かな食の体験を積み重ねていくことにより、生涯にわたって健康でいきいきとした生活を送る基礎となる「食を営む力」を培うことを目標としている。

議案の概要

予算関係

◎令和2年度茂原市一般会計補正予算(第9号)

〔内容〕 歳入歳出予算の総額から13億4157万9千円を減額し、その総額を429億8827万6千円とするものです。主な内容は、庁舎維持管理費の減、特別定額給付金給付事業費の減、児童福祉総務費の減、児童措置費の減、街路事業費の増、小学校管理補修費の増、新型コロナウイルス感染症の影響による減収等により、減額補正するものです。

◎令和2年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算(第2号)

〔内容〕 歳入歳出予算の総額から4766万7千円を減額し、その総額を99億1743万3千円とするものです。主な内容は、保健事業費の減、特定健康診査等事業費の減等により、減額補正するものです。

◎令和2年度茂原市特別会計介護保険事業費補正予算(第3号)

〔内容〕 歳入歳出予算の総額

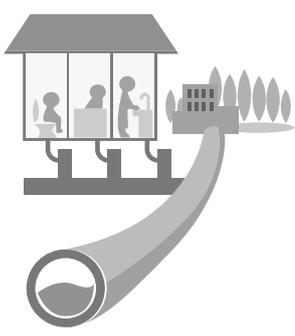
に233万8千円を追加し、その総額を80億7809万7千円とするものです。内容は、介護認定審査会費の増により、増額補正するものです。

◎令和2年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算(第1号)

〔内容〕 歳入歳出予算の総額から842万2千円を減額し、その総額を13億327万7千円とするものです。内容は、後期高齢者医療広域連合納付金の減により、減額補正するものです。

◎令和2年度茂原市下水道事業会計補正予算(第2号)

〔内容〕 収益的支出に1294万7千円を、資本的収入に3億3920万円を、資本的支出に3億7559万4千円をそれぞれ追加するものです。主な内容は、減価償却費の増、管渠改築工事等の推進を図るための増等により、増額補正するものです。



令和3年度予算の概要

(単位：千円、%)

区分	令和3年度 ①	令和2年度※②	増減額 ③ ①-②	増減率③/②	
一般会計	31,028,000	33,013,899	▲1,985,899	▲6.0	
特別会計	国民健康保険事業費	10,106,265	9,961,140	145,125	1.5
	農業集落排水事業費	628,369	410,819	217,550	53.0
	駐車場事業費	59,051	77,218	▲18,167	▲23.5
	介護保険事業費	7,887,491	7,830,860	56,631	0.7
	後期高齢者医療事業費	1,385,112	1,311,699	73,413	5.6
小計	20,066,288	19,591,736	474,552	2.4	
合計	51,094,288	52,605,635	▲1,511,347	▲2.9	

※令和2年度一般会計当初予算は骨格予算であったため、令和2年6月補正後予算を使用して算出。

区分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	増減額 ③ ①-②	増減率③/②		
公営企業会計	下水道事業会計					
	収益的収支	収入	1,396,863	1,407,194	▲10,331	▲0.7
		支出	1,355,628	1,316,903	38,725	2.9
	資本的収支	収入	790,003	1,473,627	▲683,624	▲46.4
支出		1,293,544	1,986,088	▲692,544	▲34.9	

条例関係

◎茂原市再生土の埋立て等規制条例の制定について

〔内容〕 市内での再生土の埋立てについて、本市独自で規

制を開始するため、条例を制定するものです。

◎茂原市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の制定について

〔内容〕 土壌汚染等の発生防止の対策強化を図るため、現行条例を廃止し、新規に条例を制定するものです。

◎**茂原市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 茂原市自転車駐車場を24時間利用できるように、所要の改正をするものです。

◎**茂原市監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 現金出納の検査期日を現状に即し改めるため、所要の改正をするものです。

◎**茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 税率の引き下げ等を行うため、所要の改正をするものです。

◎**茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎**茂原市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 本納小学校を移転することに伴い、所要の改正を

するものです。

◎**茂原市文化財の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 事務の簡素化及び円滑化を図るため、所要の改正をするものです。

◎**茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 老人保健制度及び国民健康保険法の規定により、所要の改正をするものです。

◎**茂原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 令和3年度から令和5年度までの介護保険料率の改正をするものです。

◎**茂原市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布に伴い、所要の改正をするものです。

◎**茂原市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 用語の変更及び事務の円滑化を図るため、所要の

改正をするものです。

◎**茂原市営住宅設置条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 国府関住宅を用途廃止するため、所要の改正をするものです。

◎**茂原市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について**

〔内容〕 茂原市営住宅入居者選考委員会の名称変更に伴い、所要の改正をするものです。

◎**茂原市畜産経営安定資金利子補給条例を廃止する条例の制定について**

◎**茂原市農業後継者育成事業資金利子補給条例を廃止する条例の制定について**

◎**茂原市果樹植栽事業資金利子補給に関する条例を廃止する条例の制定について**

◎**茂原市被害農林漁業者等に対する天災融資利子補給等に関する条例を廃止する条例の制定について**

◎**茂原市中小企業振興利子補給金及び事務費補助金交付に関する条例を廃止する条例の制定について**

〔内容〕 これらの条例は、10年以上交付実績がなく、今後も見込みがない状態であるため、廃止するものです。

そ の 他

◎**専決処分の承認を求めることについて（報告第1号）**

〔内容〕 国が行う低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金の再支給に対応するため、一般会計補正予算について、急施を要するものとして行った専決処分の承認を求めるものです。

◎**専決処分の承認を求めることについて（報告第2号）**

〔内容〕 新型コロナウイルスワクチン接種に対応するため、一般会計補正予算について、急施を要するものとして行った専決処分の承認を求めるものです。

◎**専決処分の承認を求めることについて（報告第3号）**

〔内容〕 茂原市国民健康保険条例の一部改正について、急施を要するものとして行った専決処分の承認を求めるものです。

◎**茂原市基本構想及び基本計画を定めることについて**

〔内容〕 現基本構想の目標年次に到達したことに伴い、新たに基本構想及び基本計画を定めるものです。

◎**市道路線の認定について**

〔内容〕 市民の一般交通の利

便性を向上させるため、6路線の市道認定をするものです。

◎**市道路線の変更について**

〔内容〕 茂原長柄スマートインターチェンジの供用開始に伴い、5路線の変更をするものです。

◎**市道路線の廃止について**

〔内容〕 茂原長柄スマートインターチェンジの供用開始に伴い、一部の市道路線を廃止するものです。

◎**損害賠償額の決定及び和解について**

〔内容〕 市内中学校で発生した負傷事故について、相手方が示談に応じたことから、損害賠償額を決定し、和解しようとするものです。

人 事 関 係

◎**教育長の任命につき同意を求めることについて**

〔内容〕 任期満了に伴い、引き続き内田達也氏を教育長に任命するため、議会の同意を求めるものです。

◎**人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて**

〔内容〕 現委員の任期満了に伴い、新たに十枝秀文氏を委員に推薦するため、議会の意見を求めるものです。

**令和3年度一般会計
予算審査特別委員会委員**

委員 長	鈴木 敏文
副委員 長	山田 広宣
委員	石毛 隆夫
	平 後 ゆき子
	向 研 一
	杉 田 正志
	前 山 和夫
	中 道 人
	金 坂 道 人
	山 田 敏文
	鈴木 敏文
	ますだ よしお
	三 橋 弘 明
	竹 本 正 明
	常 泉 健 一
	市 原 健 二

令和3年度一般会計の予算審査を行う予算審査特別委員会が3月5日に設置され、その審査が3月9日から10日にかけて行われました。

特別委員会を設置

◎審査請求に関する諮問について
「内容」生活保護費返還金における督促処分について、審査請求が提起されたため、議会に諮問するものです。

諮問

令和3年3月定例会 議員別表決結果一覧

【賛否が分かれた議案等】

番号	議案名等	審議結果	飯尾 暁	西ヶ谷 正士	石毛 隆夫	岡 沢 与志隆	平 後 ゆき子	大 柿 恵 司	向 後 研 二	杉 浦 康 一	はつたに 幸一	小久保ともこ	田 畑 毅	山 田 広 宣	前 山 和 志	金 坂 道 人	中 道 和 夫	山 田 敏 文	鈴木 敏文	ますだ よしお	三 橋 弘 明	竹 本 正 明	常 泉 健 一	市 原 健 二	
<<議案>>																									
第6号	令和3年度茂原市一般会計予算	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号	令和3年度茂原市特別会計国民健康保険事業費予算	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第10号	令和3年度茂原市特別会計介護保険事業費予算	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第11号	令和3年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費予算	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号	茂原市基本構想及び基本計画を定めることについて	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第20号	茂原市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×
第23号	茂原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号	教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	×	○	×	○	×	○	○
第37号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<<陳情>>																									
第1号	75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める陳情	不採択	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 退：退席
※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。

【全会一致となった議案等一覧】

番号	議案名等	番号	議案名等
<<報告>> すべて承認			
第1号	専決処分の承認を求めることについて	第25号	茂原市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について
第2号	専決処分の承認を求めることについて	第26号	茂原市営住宅設置条例の一部を改正する条例の制定について
第3号	専決処分の承認を求めることについて	第27号	茂原市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について
<<議案>> すべて可決			
第1号	令和2年度茂原市一般会計補正予算(第9号)	第28号	茂原市畜産経営安定資金利子補給条例を廃止する条例の制定について
第2号	令和2年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算(第2号)	第29号	茂原市農業後継者育成事業資金利子補給条例を廃止する条例の制定について
第3号	令和2年度茂原市特別会計介護保険事業費補正予算(第3号)	第30号	茂原市果樹植栽事業資金利子補給に関する条例を廃止する条例の制定について
第4号	令和2年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算(第1号)	第31号	茂原市被害農林漁業者等に対する天災融資利子補給等に関する条例を廃止する条例の制定について
第5号	令和2年度茂原市下水道事業会計補正予算(第2号)	第32号	茂原市中小企業振興利子補給金及び事務費補助金交付に関する条例を廃止する条例の制定について
第8号	令和3年度茂原市特別会計農業集落排水事業費予算	第33号	市道路線の認定について
第9号	令和3年度茂原市特別会計駐車場事業費予算	第34号	市道路線の変更について
第12号	令和3年度茂原市下水道事業会計予算	第35号	市道路線の廃止について
第14号	茂原市再生土の埋立て等規制条例の制定について	第38号	損害賠償額の決定及び和解について
第15号	茂原市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の制定について	<<諮問>> 適当	
第16号	茂原市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	第1号	審査請求に関する諮問について
第17号	茂原市監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について	<<陳情>> 採択	
第18号	茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	第2号	建設従事者のアスベスト問題の早期救済・解決を求める意見書の提出を求める陳情
第19号	茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	<<発議案>> すべて可決	
第21号	茂原市文化財の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	第1号	茂原市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
第22号	茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	第2号	建設従事者のアスベスト問題の早期救済・解決を求める意見書の提出について
第24号	茂原市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について		

国会議員に要望書を提出しました

本市議会では令和元年度に引き続き、令和2年12月定例会において、議員発議により「二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する意見書」を全会一致で可決し、令和3年2月17日にまずだ議長をはじめ議員団が千葉県選出の国会議員に要望書を提出し、意見交換を行いました。

要望の主旨は、以下のとおりです。

- 1. 地域住民の生命と財産を守り、安全で活力ある経済社会を実現するため、治水事業を強力に推進すること。
2. 令和元年10月25日豪雨を受けた二級河川一宮川水系河川整備計画の抜本的な見直し及び河川整備計画未策定区間の早期策定を図ること。
3. 二級河川一宮川水系河川整備計画に基づく恒久的な対策の整備について、早期完成に向け、大幅な予算の増額を図ること。
4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の終了後においても継続的に事業の推進を図るために、新たな

支援制度の検討を行うなど、必要な財政措置を行うこと。
5. 事業の実施においては、自然環境や生活環境に十分配慮した対策を講ずること。



石井準一参議院議員へ提出



森英介衆議院議員へ提出

今後、本市議会といたしましては、引き続き市当局とともに、本市における水害対策に積極的に取り組んでまいります。

第五回議会報告会の録画を配信しました

2月15日(月)、事前に撮影した第五回議会報告会の録画映像を配信しました。

この議会報告会は、市民の皆様によりわかりやすく、より開かれた議会を目指して、平成28年4月より施行されました茂原市議会基本条例で、年一回以上開催するように定められています。

今回の報告会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、従来の会場での報告会ではなく、インターネットでの録画配信としました。

また、報告後には事前に市民のみなさまからいただいた意見の一部を紹介しました。



議会報告会撮影風景

「市民のみなさまからのご意見」

水害をなくし、住民の安全を確保し、二度と尊い命が失われることがないよう、河川整備に全力で取り組んでほしい。

市議会としても、市と協力し、水害対策・地盤沈下対策に取り組んでほしい。
コロナの影響もあり、不登校の子どもが増えている。国、県と連携した対応を検討してほしい。

コロナで時短営業を続けているが経営が苦しい。対策を講じてもらいたい。

アンケートに寄せられた

ご意見・ご要望等

- 市議会について知ることができ、有意義だった。
字幕が表示され、わかりやすく、時間配分もちょうど良かった。
不登校について、紹介された意見のような対応を、ぜひ推進してもらいたい。

第五回議会報告会の録画

映像については、現在も視聴可能ですので、下段のQRコードよりぜひご覧ください。
(ご意見やアンケートの募集はすでに終了しています。)

次の定例会は

6月2日(水)から

開催されます

Table with 2 columns: Date (月日) and Meeting Content (会議内容). Dates include 6月2日(水), 9日(水), 10日(木), 11日(金), and 17日(木). Contents include committee reports, general questions, and agenda items.

本議会の傍聴する方へのお願い

本会議は一般に公開され、どなたでも自由に傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴はできる限り控えていただき、インターネット中継にてご視聴ください。
ご希望の方は、以下のQRコードをスマートフォンで読み取ってください。

